

ハヶ岳の野鳥

ノスリ

カッコウ

ヤマガラ

ジョウビタキ

アカゲラ

オオルリ

クロツグミ

キビタキ

シジュウカラ

ホオジロ

ツグミ



一年中見られる野鳥



コガラ



アオゲラ



ヒガラ



ヤマガラ



アカゲラ



メジロ



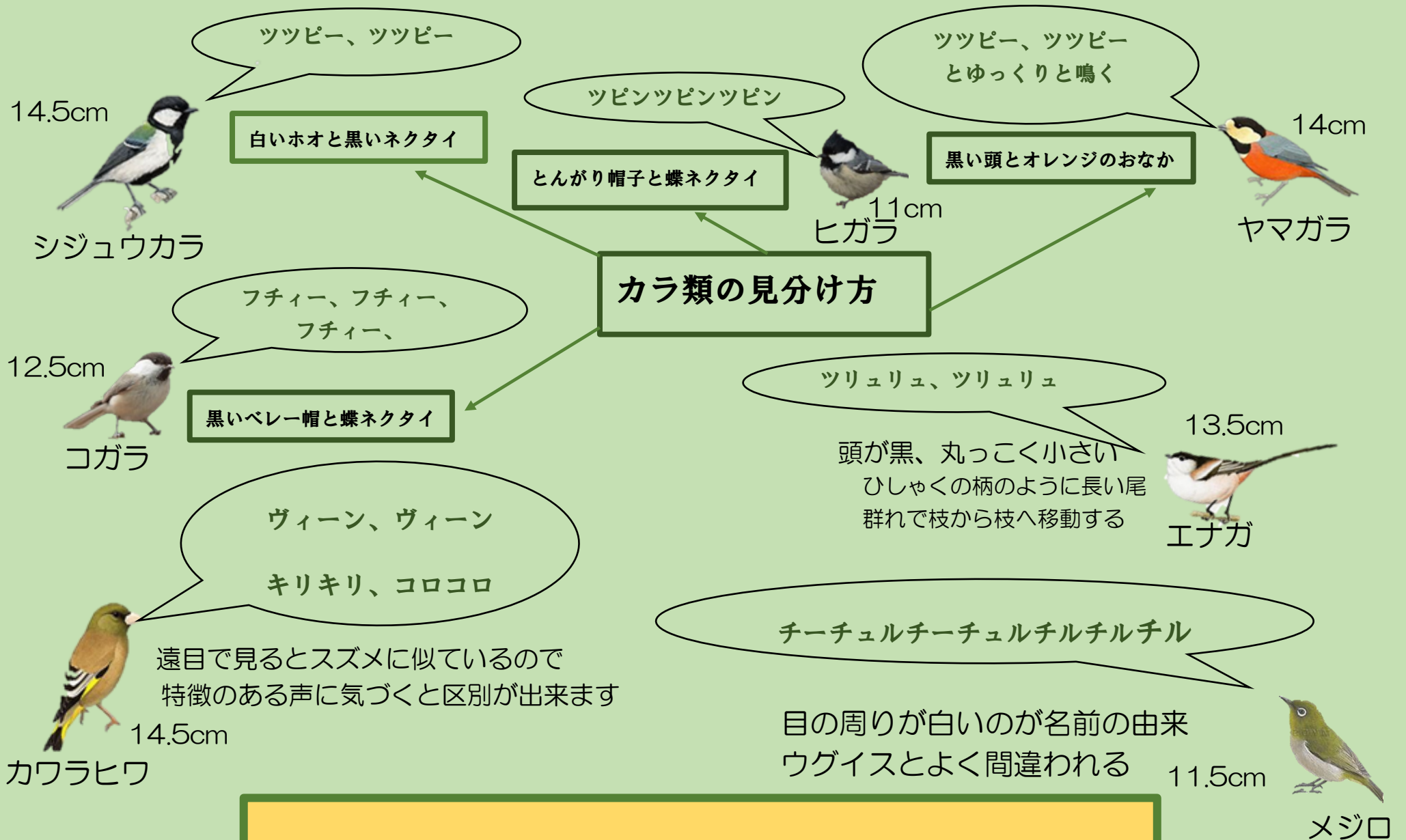
シジュウカラ



ジョウビタキ



ルリビタキ



一年中見られる野鳥のフロフィール 1



ケッ、ケッ、ケ・・・

Dororo とドラミングをしたり
ケルルルと鳴き縄張りを主張する

23.5cm

アカゲラ



ピョー、ピョー、ピョー

キョッキョッキョ

木の幹を登りながら虫を食べたり
地上に降りてアリをつついたりします

アオゲラ

29cm

14 cm



ヒッヒッカッカッ

おなかのオレンジ色と
羽の白い紋が特徴

ジョウビタキ

ギー、キョキョキョ

一番小さなキツツキ、ギーという声の特徴



コゲラ 15cm

いっぴつけいじょうつかまつりそうろう
一筆啓上 仕り 候

源平ツツジ白ツツジ

16.5cm



独身のオスは木のとっぺんで

空に向かって大きく口を開けてさえすり囀ります

ホオジロ

ヒッチョチョリチョリヒョロヒョロヒ

習性や行動がジョウビタキによく似ている
メスは茶色で尾はブルー、ジョウビタキの
メスの尾はオレンジ



ルリビタキ

14cm

一年中見られる野鳥のフロフィール2



オオルリ

ホトトギス

カッコウ

クロツグミ

キビタキ

アカハラ

夏に見られる野鳥



オオルリ
16.5cm

ピーリーリー、ポイヒービビ
ピールリピールリ、ジェジェ

オスは木のとっぺんで美しい声でさえずります
“キビタキの鳴き声に似ていますが“ジェジェ”
という鳴き声がオオルリの特徴です



キビタキ
13.5cm

ポッピリリ、ピピロ、ピピロ、
ポッピリリ、ツクツクボウシ

姿も声も本当に美しい
樹木の中ぐらいの位置でさえずり、
空中で虫を取りもとの枝に戻る



35cm カッコウ

カッコウ、カッコウ、

木のとっぺんで頭と尾を動かしながら
長い時間鳴き続けます
木に止まっているときはスマートですが
飛ぶ姿はバタバタとしていてとても「カッコウ」いい
とは言えません

キョロイ、キョロイ、
コケエコ、コケエコ、コキーヨ

樹木の上の葉の生茂ったところで
さえずるので見つけにくい
暗い葉の陰に黄色いくちばしと
白いおなかに黒の斑点模様を
見つけると感動します



21.5cm
クロツグミ

キョロンキョロン、ツリリ

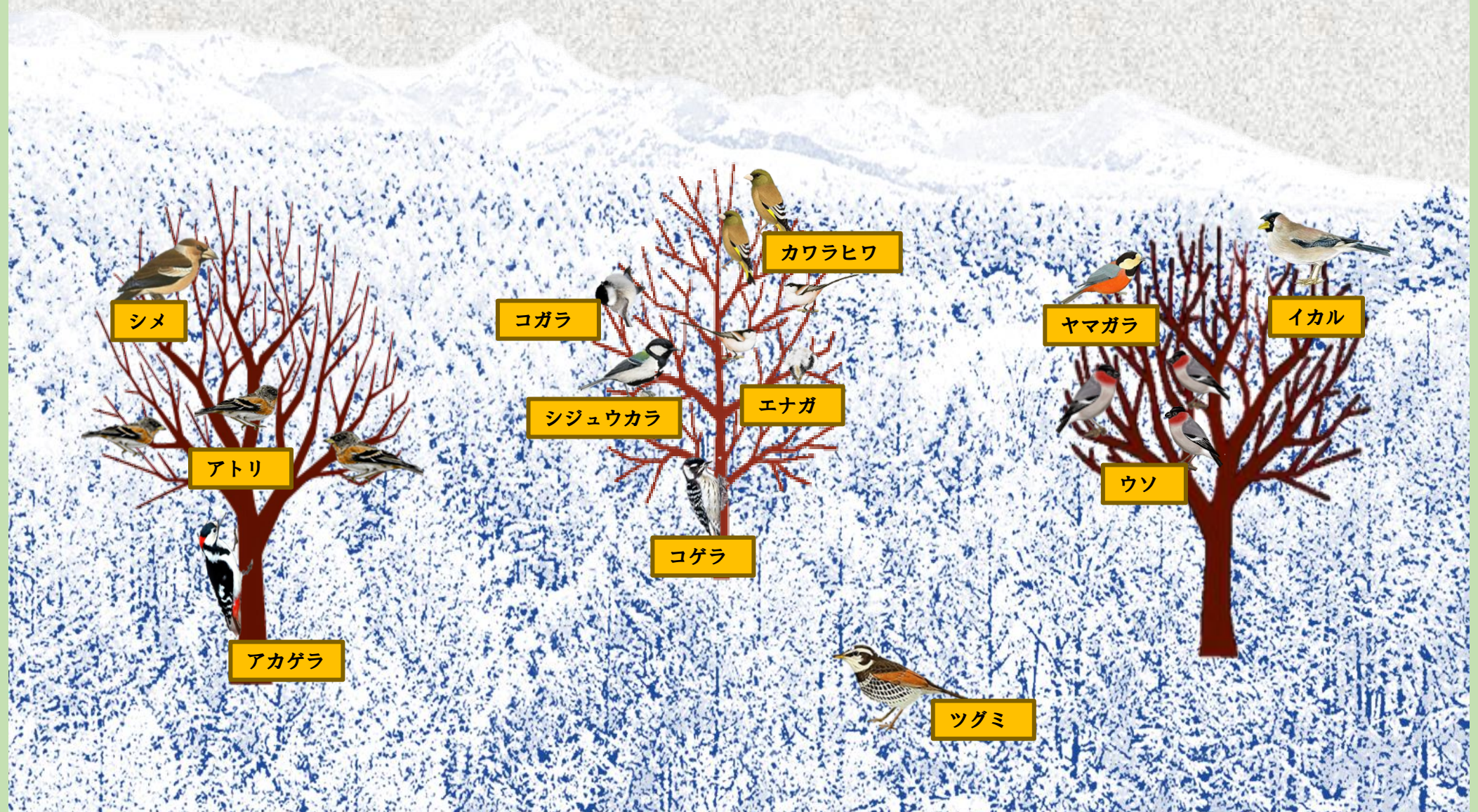
朝は日が昇る前から夕方は日が暮れるまで
よく通る声でさえずります
昼間は草原で虫をついばみながら、時折
頭を持ち上げキョロキョロと警戒しながら
歩き回ります



23.5cm
アカハラ

夏に見られる野鳥のプロフィール

冬にみられる野鳥



冬にみられる野鳥のプロフィール

18cm



シメ

チッ、ピッチ。ツーイッチ

太いくちばしで実を割って中身を食べます
大きな声で鳴くわけでもなく目立たない
自然の家のエサ台ではシジュウカラや
アトリを追い出してエサ台を独占します

ヴィーン

キョキョキョ。ヴィーン

冬の間も少なくなった木の実をもとめて
群れで移動します。自然の家では 10 数羽で
地面に落ちた実をついばむ光景が見られます



16cm
アトリ

キョキョッ、クイクイ

地面でエサを探するとき、トコトコと歩いては
立ち止まり、あたりを見回しては、また歩く
「だるまさんがころんだ」歩きをします



18cm ツグミ

キーコーキー
ケッ、ケッ、ケッ、

「木のてっぺんでさえずります。時おり
ケッ、ケッ木と泣きながら飛びます
数つがいが集まって行動するので一年中
群れで行動しているようです



23cm
イカル

ジャージャー

羽にルリ色の縞模様がきれいですが声はジャージャー
と騒がしい。3~5 羽で行動することが多い。
秋、食べ物の少なくなる冬に向け、ドングリを蓄える
貯食行動をする。ドングリは地中に埋めて隠します。



33cm

カケス

フォーフィフィ

「口をすぼめて声を出す」
「うそぶく」からきている名前
数つがいと一緒に行動するので
一年中群れているので
コミュニケーションを取るため
よく鳴いている。



ウソ

15.5cm